



子育て



児童扶養手当現況届の提出をお願いします

現況届の提出がないと、支給差止となりますので、受給者の方は必ず手続きをしてください。

●日程：左表のとおり

日にち	時間
8月6日(日)	午前9時～正午 午後1時～4時
8月7日(月) ～10日(木)	午前9時～正午 午後1時～7時

※8/6(日)および平日の午後4時以降については混雑が予想されます。予めご了承ください。

●場所：東別館2階会議室  
 ※期間中、子ども幸福課窓口での受付は行いません。  
 ※8月初旬に対象者へ通知します。ご不明な点については左記へお問い合わせください。

TEL (23) 8932  
 問申 子ども幸福課 東1階

児童手当・特例給付の現況届の提出はお済みですか

児童手当を受給している方は、平成29年6月1日現在の現況届を提出する必要があります。

手続きがお済みでない方は、左記または各支所窓口で手続きをしてください。現況届の提出がないと、児童手当の支給が停止となりますので、ご注意ください。

TEL (23) 8932  
 問申 子ども幸福課 東1階

健康・福祉



幸齢者スクールに

参加しませんか

●日時：9月13日(水)

午前9時～午後1時頃

●場所：国際医療福祉大学大田原キャンパス

●内容：主に65歳～70歳代の方々を対象とした「医療福祉体験学習」などを予定しています。すべて定員制で事前申し込みが必要となります。

●費用：無料  
 ●その他：詳細は折込チラシをご確認ください。

TEL (23) 8917  
 問申 高齢者幸福課 東1階

国際医療福祉大学  
市民開放授業受講生募集

国際医療福祉大学では、本学の教育・研究を広く地域社会に開放するための取り組みの一環として、本学学生向け授業を地域の方々に受講していただけるように「市民開放授業」として実施しております。平成29年度後期は次の内容で行います。ぜひ、ご参加ください。

●科目名：『総合講義 超高齢社会とジェロントロジー』

～認知症の方が積極的に役割を持つて地域の中で生きる～

●日時：9月20日～11月15日

毎週水曜 午後6時～7時30分(全8回)

※10月18日(水)は講義を行います。

●内容：「認知症」とはどのような病気か。その診断、

治療、予防方法や家族のケアなどについて学び、地域でできる支援について考える。

●場所：国際医療福祉大学大田原キャンパス

●定員：50名

●費用：3000円

●申込方法：8月17日(木)

～8月31日(木)平日午前8時50分～午後5時まで左記窓口または大学ホームページから申込用紙を取得し、左記に直接持参または郵送またはFAXで申し込み(窓口持参の場合は平日のみ受付)。

問申 国際医療福祉大学大田原キャンパス事務局教務課

〒324-8501

大田原市北金丸2600-1

TEL (24) 3209

FAX (24) 3100

http://www.iuhw.ac.jp/

認知症サポーターステツ  
プアップ講座受講生募集

認知症の人とその家族のために何か活動してみたい、または、認知症に関する知識を

活かして地域で活動をしたいという認知症サポーターに対し、活動のきっかけづくりとなる講座を開催します。

	日時	内容
1回目	8月25日(金) 午後1時30分～4時	大田原市の現状について 認知症の理解を深める 認知症の発生リスクを減らす
2回目	9月7日(木) 午後1時30分～4時	認知症の人への接し方 家族の気持ち
3回目	9月15日(金) 午後1時30分～4時	私たちができること (グループワーク)

●場所：生涯学習センター

●対象：①市民 ②認知症サポーターである ③地域で積極的にボランティア活動ができる ④介護保険の認定を受けていない

●定員：30名(先着順)

●費用：無料

●持ち物：筆記用具、眼鏡(必要な方)



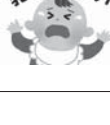
●申込方法：8月3日(木)

～21日(月)までに左記へ電話で申し込み。

TEL (23) 8917  
 問申 高齢者幸福課 東1階

**夏に多い感染症**

症状があるときは、早めに医療機関を受診してください。感染症予防の基本は、手洗い、うがい、栄養・睡眠をとることです。日頃から、体調管理に努めましょう。

病名	潜伏期間	症状	乳幼児に多い	予防対策
咽頭結膜熱 (プール熱)	5～7日	・39～40℃の発熱 ・のどの痛み、結膜の充血、目やになど (3～5日間程度)		・手洗い、うがい ・プールの前後にシャワーを浴びる ・タオルやハンカチの貸し借りを避ける
ヘルパン ギーナ	2～4日	・突然の高熱・のどの痛み ・口の中に小さな水ぶくれ、ただれ 痛みによる不機嫌や食欲不振がみられ、 脱水症を起こすこともあります。		・手洗い、うがい 特におむつ交換など便を扱った場合は入念 な手洗いが必要 ・タオルやハンカチの貸し借りを避ける
手足口病		・手、足、口の中に小さな水疱ができる ・軽度の発熱(罹患者の1/3) ・髄膜炎(ごくまれ)		
腸管出血性 大腸菌感染症 (O157等 感染症)	3～5日	・激しい腹痛、発熱、水様性の下痢など 溶血性尿毒症症候群や脳症などの重篤な症状にな ることもあります。 乳幼児や高齢者など免疫の低下している方は、特 に注意が必要です。		・トイレの後、調理の前後は必ず石けんで手 を洗う ・食肉は内部まで十分に加熱する ・食品の保存温度や消費期限の表示を守る ・生肉を焼く箸と食べる箸を区別する ・まな板などの調理器具は、清潔に取り扱う

**自殺対策予防事業**  
**ゲートキーパー養成講座**

ゲートキーパーとは、悩んで  
いる人に気づき、声をか  
け、話を聞いて、必要な支  
援につなげ、見守る人のこ  
とです。悩みを抱えた人は、  
人に悩みを言えない、どこ  
に相談しに行ったらよいか  
分からないなどの状況に陥  
ることがあります。悩みを  
抱えた人を支えるために、  
周囲の人々がゲートキー  
パーとして活躍することが  
必要です。

●日時：9月4日(月)  
午前10時～正午

●場所：トコトコ大田原市民  
交流センター3階視聴覚室

●講師：栃木のちの電話事  
務局事務局長 大橋房子氏

●定員：50名(先着順)

●費用：無料

●持ち物：筆記用具

●申込方法：8月1日(火)  
～25日(金)までに左記へ電  
話で申し込み。

TEL 健康政策課 **東1階**  
(23) 8704

**チャレンジ！400ml &  
成分献血キャンペーン**

●日時  
8月1日(火)～31日(木)

●場所：うつのみや大通り献  
血ルーム、栃木県赤十字血液  
センター、県内献血会場

期間中に初めて400mlま  
たは成分献血にご協力いただ  
いた方には、オリジナルグッ  
ズをプレゼントします。

夏季は、長期休暇などに  
り献血へのご協力が得にく  
なる一方で、輸血用血液製剤  
は長期保存ができないため、  
不足しがちになってしまいま  
す。

ぜひ、多くの方に献血へ  
のご協力をお願いします。

TEL 問 栃木県業務課  
028(623)3119

**「ヘルプカード」を配布し  
ます**

市では、障害のある方など  
が災害時や日常生活の中で困  
ったときに、周囲の人が障害  
の特性を理解し、適切に支援  
できるように、ヘルプカードを  
作成しました。

●配布対象者

身体障害者の方、知的障害  
者の方、精神障害者の方、  
難病患者の方、病气やケガ  
などにより支援が必要な方  
※手帳等の所持は問いません。

●配布場所：福祉課、各支所  
総合窓口課、各出張所、各  
地区公民館

TEL 問 福祉課 **東1階**  
(23) 8921

